

谷原小学校・十和小学校の統合に係る説明会

《 令和3年10月19日（火）午後7時00分から午後8時05分 谷原小学校 体育館 》

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 事務局紹介
- 5 説明
- 6 質疑応答

| | | |
|--------------|---|--|
| 事務局 | ： | (事務局説明) |
| 司会 | ： | 以上で説明が終了いたしました。続きまして、質疑応答に移ります。今回の説明につきまして、ご質問やご意見のある方は挙手をお願いいたします。 |
| 市民 1 | ： | 直接関係はないんですけども、男女比の話が少しあがっていましたが、統合になったときの、2校合わせた時の男女比というのは、現況、把握されているのでしょうか。 |
| 適正配置 推進室長 | ： | 現状の男女比について、それぞれお伝えいたします。谷原小学校から、申し上げますと、1年生の男の子が4名、女の子が11名。2年生の男の子が3名、女の子が4名。3年生の男の子が4名、女の子が4名。4年生の男の子が9名、女の子が2名。5年生の男の子が8名、女の子が9名。6年生の男の子が4名、女の子が6名ということです。 十和小学校ですが、1年生の男の子が4名、女の子が3名。2年生の男の子が2名、女の子の8名。3年生の男の子が5名、女の子が7名。4年生の男の子5名、女の子5名。5年生の男の子2名、女の子5名。6年生の男の子7名、女の子7名でございます。 こちらは、10月1日、現在の数値です。 |
| 市民 1 | ： | ありがとうございます。 |
| 市民 2 | ： | 2点ほど、まず1点目ですが、ちなみに、福岡小学校の人数というのは全体で何名なんのでしょうか。ちなみに、よろしかったら、1年生から人数だけ。 |
| 適正配置 推進室長 | ： | 10月1日、現在の数値で、84名でございます。 福岡小学校の1年生18名。2年生12名。3年生17名。4年生8名。5年生が19名。6年生が10名となります。 |

| | |
|-----------|--|
| 市民 2 : | ありがとうございます。その中でですね、人数の少ない学年は福岡小にもあると思うのですが、複式まではいっていない状況かと思うのですが。現在、谷原小学校の2年生と3年生の15名。こちら見方を変えてですね、2年生7名、3年生8名で、担任を1人ずつ付けるということは実際のところ可能なのでしょうか。 |
| 教育指導課 長 : | 現在、この人数ですと、法律上で、1人ずつ付けるということではできないとされておりますので、複式学級ということでご理解いただけたらと思います。 |
| 市民 2 : | もう一度お願いいたします。 |
| 教育指導課 長 : | 複式学級になる人数というのは、学校教育法で決まっております。隣り合わせた学年で、この人数になってしまうと、(担任は)1人になるということが、法律で決まっておりますので、1人ずつ担任をつけることは難しい、ということでご理解いただけたらと思います。 ただ、担任を持つことができないということで、市の方で、指導補助という形で雇っている先生がおり、学校全体として、先生を増やすという措置をとっております。担任としては1人ということになっています。 |
| 市民 2 : | 隣り合った学年というのは、例えば、2年生と5年生で7名と8名だった場合は、1人ずつ担任がつくという理解でよろしいでしょうか。 |
| 教育指導課 長 : | そうです。(複式学級になるのは)隣り合わせた学年です。 |
| 市民 2 : | 今回は、2年生と3年生で7名と8名だと。この事実上、複式になっているということですね。 |
| 教育指導課 長 : | そういうことです。 |
| 市民 2 : | わかりました。ありがとうございました。 |
| 市長 : | 今、加配の教員をつけるという話がありました。(複式学級に)担任を2人つけることはできないけれども、加配の先生を1人つけるということをつくばみらい市はやっています。複式学級はこれまでいくつもありましたので、複式になってしまうと、例えば、2年生と3年生を、1人の先生が全部見ることになるのですが、どうしても勉強は分けてやる方が良いということがあります。体育や音楽は、一緒にやる方が楽しいと思いますが、勉強はどうしても別でやる方が、当然良いということになりますので、そのために、ちゃんとした先生をもう1人付けています。ですから、担任という形は、法律上できないのですが、担任ということにこだわらなければ、もう1人、先生はつけていますので、きちんと勉強の面を見ることはできています。 |
| 市民 2 : | 現在もですか。 |
| 市長 : | はい、現在もです。 |

| | |
|------------|---|
| 教育長 : | <p>2年生と3年生は、教科が違います。3年生以上になると、理科、社会になりますが、1、2年生の場合には生活科となっております。それを一緒に、授業を進めることは難しいので、そういう場合には、やはり、担任ではなく教科を指導する先生を市独自で付けていただいて、分かれて指導をしていただいている状況でございます。</p> |
| 市民 2 : | <p>ありがとうございました。もう1点、よろしいでしょうか。</p> <p>私が住んでいるところは、富士見ヶ丘小学校がすぐそばにあります。当然、自分の子供たち、私からしたら孫にあたる子供たちができたら、当然そちらに通うことになると思うのですけれども、現在の境界線（学区）というのは今後も変わらない状況なのでしょうか。</p> |
| 適正配置推進室長 : | <p>今回の谷原小学校と十和小学校の統合に関する事業の中では、学区の見直しは考えておりません。ただ、先ほど全体計画も同時並行で現在、進行しているという説明の通り、その全体計画の中では学区の変更が生じる可能性もございます。こちらは、ただいま検討中でございます。</p> |
| 市民 2 : | <p>ありがとうございました。</p> |
| 市民 3 : | <p>寒い中ご苦勞様でございます。また、ご丁寧なご説明ありがとうございます。</p> <p>確かに、学校生活において、児童間の競争というのはある程度必要だと思えます。それによって、お互いに高め合い(聞き取り困難)それはそれでよいと思えますが、統合された、伊奈小、伊奈東小は、その後どのような感じで進んでおりますか。それと、学校の先生方のご意見はどのようなものがあるのか、2つほど、お聞かせいただきたい。</p> |
| 適正配置推進室長 : | <p>令和2年の4月に、伊奈小学校、伊奈東小学校が統合後、開校したわけですが、その後、適正配置推進室でも、その後の様子を児童の皆さんにアンケートをお取りして、今年、広報紙で、児童の様子を載せさせていただきました。簡単に紹介しますと、学校が一緒になった感想ということでは、「友達が100人くらいできました。少ない人数で遊んでいた、鬼ごっこや、ドッジボールが、今ではたくさんの友達とできて楽しいです。」ということです。</p> <p>私も、伊奈小学校、伊奈東小学校にたびたび足を運んでいるのですが、子どもたちは非常に楽しそうに、学校生活を送っております。スクールバスも、当初は戸惑ったこともありましたが、今は、子どもたちも慣れ、順調に学校生活を送っていると適正配置推進室では考えております。</p> |
| 教育長 : | <p>先生方ですが、伊奈小学校、伊奈東小学校も両方から先生がきていただきました。片方だけということがないように配慮していただきましたので。今年は（開校してから）2年目となり、何度か訪問いたしました。子どもたち、先生方、全く違和感はありません。つくばみらいの子どもたちですので、本当に、その学校の良さが統合されて、さらに、レベルアップされた。先生方のそれぞれの取</p> |

| | |
|----------|---|
| | り組みが合わさって、さらに良いものになっていると思っております。 |
| 教育指導課長 | 以前に比べると、職員数が多くなりましたので、先生方の授業参観など、参考になるという場面も多いということ。研修等の際には、いろいろな意見の交換ができて、良かったという意見も出ております。特に問題があったという報告は受けておりません。先生方も切磋琢磨できる、子どもたちもできる、よい統合であったのではないかと思っております。 |
| 市民 1 | たびたびすみません。この話し合いで1番、たぶんいろいろと話が割れる1番の難しい内容になっていくだろうと想定されるのはおそらくスクールバスのことじゃないかと思えます。市の方にお伺いしたいと思うことが1つありまして、現状としてはここに書いてある通りの要綱、すみません、私の方では詳しく把握はしていないのですけれども、この距離が2.5kmという、距離が決まっている基準になるのかなと思うのですけれども、少人数の数の生徒のことも考えると、その一貫して距離を決めてしまう方法について疑問があったりする部分があるので、市としては、運行ルートを少し見直すことによって、距離とか要綱の変更ということをしていただけるのでしょうか。 |
| 適正配置推進室長 | 2.5kmという、伊奈小学校、伊奈東小学校で基準とされている距離ですが、現在の要綱ではこちらを基準としております。ご意見のように、2.5kmの見直しは、実際のところ、伊奈小学校、伊奈東小学校で運行しているため、現段階では、はっきりと申し上げられませんが、これから、設置する統合準備委員会、検討部会の中で十分検討させていただければと考えております。よろしく願いいたします。 |
| 市長 | 2.5kmと記載されていますけれども、だいたい2.5kmと考えてください。2kmでも、例えば1人で通学している子がいるとか、危ないとかがあるじゃないですか。そういうときは、私たちも考えますので、これは当然です。ですから、距離にとらわれずにですね、いろいろ相談していただいて、危険箇所もそうですけれども、やはり子供たちが安全に通えるということが大前提ですので、ぜひ、皆様のご意見をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。 |
| 市民 3 | 着座のまま失礼いたします。(聞き取り困難)いっぱいあるんですけど、まず、すみません今日、市長と教育長いらっしゃるって、知らなかったんで周囲に声かけてませんでした。たぶん来ると言ったら、みんな、たぶん意見ぶつけに来ると思ったんですけども、申し訳ございません。 私は、谷和原出身ではないのですが、谷和原地区と十和地区の特徴だと思うのですが、のほほ一んとした地域、住民性なので、特にこういう統廃合もなるようになる、言い方が悪いですけどね、いい感じで進むのではないかと思います。 質問ですが、先ほどの市民2の方の質問と少しかぶってしまうのですが、私が(住まいが)東檜戸で、市民2の方は(住まいが)西檜戸。現在は、学区としては、 |

| | |
|----------|--|
| | <p>西も東も谷原小学区ですが、富士見ヶ丘小学校の方が距離が圧倒的に近いので許可を得て富士見ヶ丘小学校に通っている子が非常に多い、私が知っているだけでもたぶん、10何人もいますけれども、この統合が終わったあとも、距離的要件による指定校変更を認めるんですか、それとも、学区通りの学校に通ってくださいというのですか。</p> |
| 適正配置推進室長 | <p>適正配置推進室としては、まだそこまでの検討がなされていないのが事実でございます。なので、今後、統合準備委員会が設置されましたら、そのあたりの声も伺いながら、より良い協議をしていければと考えております。</p> |
| 教育長 | <p>今後、検討していかなければいけないご質問でございます。</p> <p>市には指定校変更の設定条件というのがございます。いろいろな基準がございしますが、その1つに、通学距離が実際に通う学校よりも半分以下の場合には指定校変更して、近い学校に通うことができる。という要件があるわけですが、そのため、東櫛戸、西櫛戸の子どもたちが富士見ヶ丘小学校に通学している現状でございます。指定校変更する児童がいなければ、谷原小学校の2年生と3年生の複式学級は発生しないという、先ほどの説明にもあった通りなのですが、このような状況があります。ですので、この指定校変更の要件については、再度、教育委員会でも検討していければと、考えております。</p> |
| 市民3 | <p>2つ目ですが、福岡小学校の人数を聞いて驚いたのですが、私、120人以上いるのかと思っていたのですが、たしか、統廃合の適正な人数では120人以上という基準があるのに、福岡小学校さんはそんなに人数は変わらないのに、合併しなくていいんですか。というのもですね、今回、合併した後に、まだ適正配置が決まっていない状況で、今後、適正配置の答申では、谷和原地区で小学校が2校が望ましいっていうの出てると思うんですけれども、2校っていう縛りが来た時に、将来的にやっぱり、福岡さんとか、小絹さんもっていう形になるかもしれないんですけども、(今回の統合を経て再び)統合という形になった場合、また、統合するのかと、今の子供たちは。というのも見据えて、今回、考えていかなければいけないのか、それとも、福岡小学校さんは工業団地の開発とかが、人数が増えるの見込まれる、そういうのを見越して単独で残しますよっていう計画なのか非常にあいまいなので、できれば、適正配置の方をいち早く決めていただけないかという。これは要望です。</p> <p>3つ目なんですけど、先ほどの適正配置で中学校のところも絡んで来ると思うんですね、で、福岡さんは特別地元愛が非常に強いところで、統廃合に反対しているというのがあるのかもしれませんが、もともと谷和原中の学区としては、谷原、十和、福岡というふうになっているものでして、谷和原中の隣に谷原小が建った。現状そこに通っている生徒たちもいると、市長と教育長がいるから言うんですけれども、あの、できればなんですけど、そういうのを見据えたのであれば、今回、</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>学校の適正配置を見据えていくのであれば、つくば市さんでもよくやっているんですけど、小中一貫校という形でやっていただければ、たぶん、福岡さんの方も、もともと谷和原中に通っているんで、特に問題もないのかなというのも思っているんですね。旧谷和原地区と旧伊奈地区だけでなく、皆さん思っていることだと思いますが、どうしても、富士見と陽光台のだけ、新しいもの建てて、うちに何も還元してくれないという意見が、みんな思っているんです、心の底では。なので、できれば、富士見の方に新しく中学校を立てるのではなく、今の現在の谷和原中の校舎をもっと建てたりして、谷原小学校の方は校舎を取り壊して、そこ一面グラウンドにして。で、いま、給食センターありますよね、あそこ、今、壊してますけれど、借地はお返しする予定なんですかね。</p> |
| 学校総務課長 | <p>今、給食センターの取り壊しをしておりますが、ここについては、職員の駐車場と、生徒が増えていますので、生徒の駐輪場という（跡地活用の）形です。</p> |
| 市民3 | <p>であれば、なおさら隣同士なので、(小中一貫校の建設を)考えていただけるのもいいのかなと。インフラが新しくなれば、伊奈も、東(檜戸)も、西(檜戸)も、インフラが新しいから向こうに行っているという子も0ではないと思うので、こっちに引き戻すためにも、考慮していただければ、ありがたいなというふうに、これも要望です。よろしく願いいたします。</p> |

7 閉会

以上